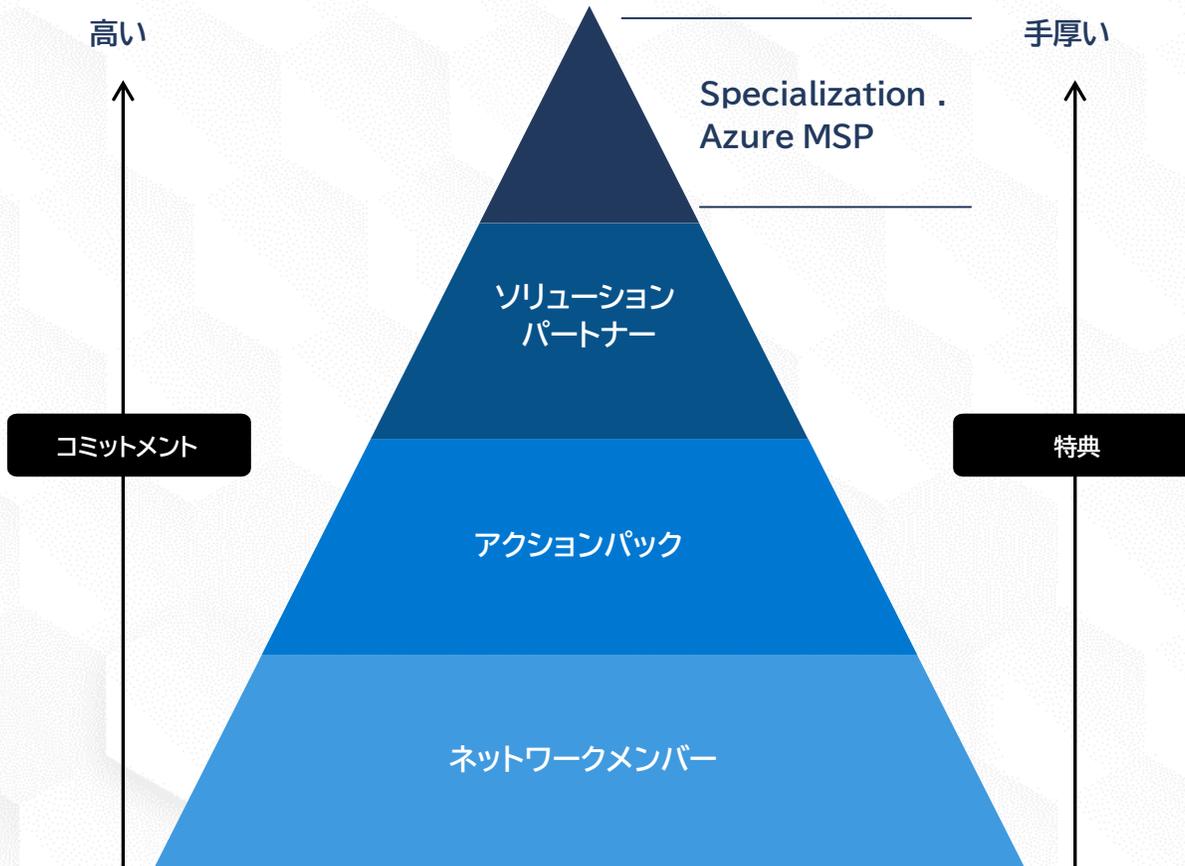


マイクロソフトパートナー プログラムについて

MAICPP の仕組み

メンバーシップが上がるほど、手厚いサポート/ 特典にアクセスできる



代表的なパートナー



ISV

Microsoft 製品上で稼働する
アプリケーション、ソフトウェア
アドオン、サービスを提供



SIer

Microsoft 製品を含んだシステム
構築やシステム統合を実施



Reseller

Microsoft 製品の再販や
導入支援を実施

MAICPP 加入で得られる4つのメリット

メリット
1

販売連携

Microsoft と連携した共同
販売・マーケティング活動や、
Marketplace、AppSourceへの
サービス掲載により商談機会を創出

メリット
2

製品ライセンス利用特典

Microsoft 製品の
特別ライセンスやインシデントサポート

メリット
3

技術スキル習得支援

パートナー向けの技術トレーニング、
認定資格試験の割引、
技術サポートなど、
スキル習得に向けた支援を提供

メリット
4

インセンティブ

マイクロソフトが提供する
パートナーの成果に対する
金銭的な支援

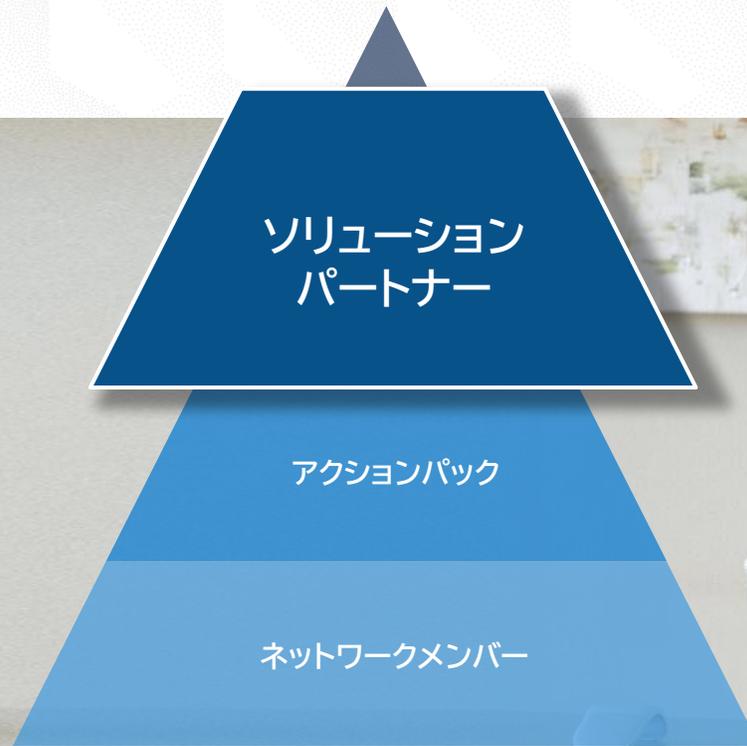


サポート窓口

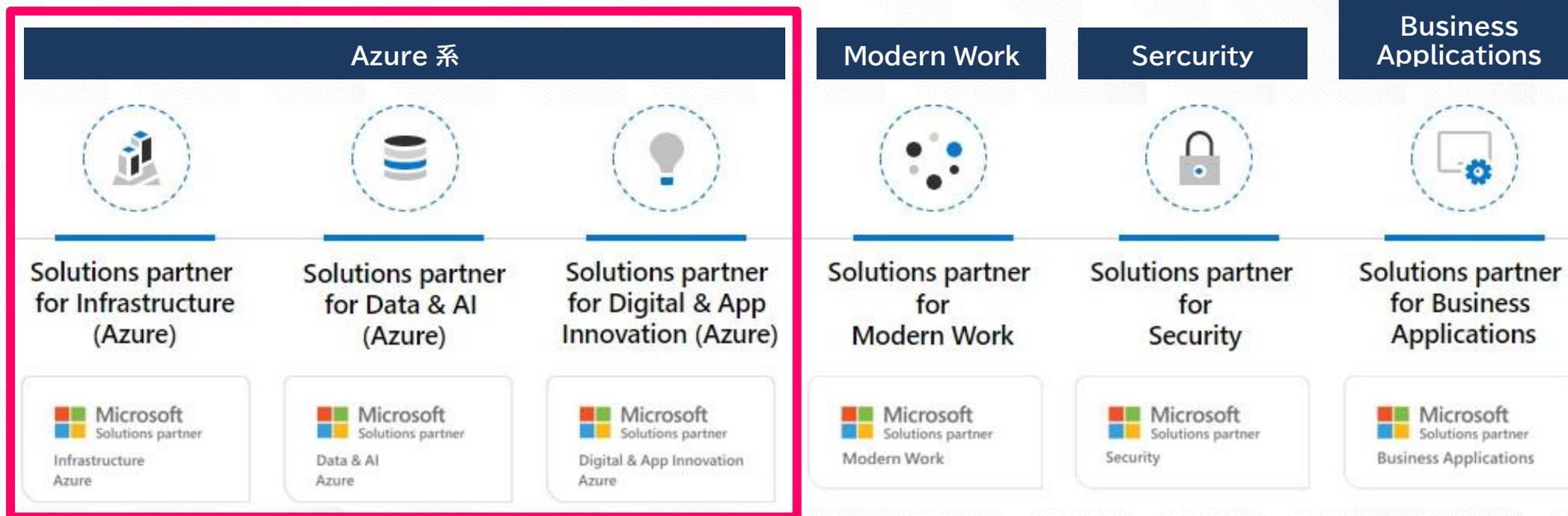
パートナーに合ったメリットを活用出来るようサポート

【ソリューションパートナー】

パートナー様がノウハウやスキル、専門性などの特徴を明確に出来る認定制度です。優れた実績と専門知識を証明いただいたパートナー様のみが獲得でき、アクションパックよりさらに手厚い特典が用意されています



パートナー様は6つの分野から専門性をアピール可能



全 6 種類の認定を取得すると、
Solution partner for Microsoft Cloud バッジを利用可能





MAICPP ソリューション認定

Azure 系*	Biz Apps	Modern Work	Security
----------	----------	-------------	----------

コア特典 (抜粋)	Azure クレジット	\$6,000/年	-	-	\$6,000/年
	Dynamics 365	OA + Sales,FS, CS 25 + 25 ライセンス	CSE, Fin, HR, SE 100 ライセンス ほか	OA + Sales,FS, CS 25 + 25 ライセンス	OA + Sales,FS, CS 25 + 25 ライセンス
	Virtual Studio Enterprise Subscription	インクリメンタル特典参照	インクリメンタル特典参照	インクリメンタル特典参照	インクリメンタル特典参照
	Microsoft 365 E3	100 ライセンス	100 ライセンス	Microsoft 365 E5 200 ライセンス	Microsoft 365 E5 100 ライセンス
インクリメンタル特典 (抜粋)	製品サポートインシデント	20 件	20 件	20 件	20 件
	Azure クレジット (Dev/Test)	今後提供予定。当面は Visual Studio Enterprise に含まれる			
	Virtual Studio Enterprise Subscription	25 ライセンス	25 ライセンス	25 ライセンス	25 ライセンス
	TP&D (アドバイザー)	50 時間	50 時間	50 時間	50 時間
インセンティブ	ソリューションパートナー認定を取得すると、インセンティブプログラムを活用しやすくなります。獲得方法等の情報はインセンティブプログラムガイドを参照ください。 詳細はこちら >				
年会費	4730 USD				

* Data&AI, Digital&App Innovation, Infrastructure



3つの評価軸でポイントを獲得し、以下の条件を満たすと取得できます。

【条件】

- ①合計で 70 ポイント以上を獲得
- ②全項目で最低 1 ポイント以上を獲得

【評価軸】

Performance:

過去 1 年間の Net Customer Adds(新規顧客数)によって加算されます。

Skilling:

MCP 資格の取得者数によって加算されます。必要な資格はソリューションパートナー認定ごとに異なり、中級(Intermediate)・上級(Advanced)に分かれている認定では、両方において最低1ポイントが必要です。

なお、Azure 系の認定については、ポイント獲得のために Azure Administratorの資格を 2 つ以上、Azure Solutions Architect Expert の資格を 2 つ以上取得している必要があります。

Customer Success:

Usage Growth(使用率の伸び)と Deployments(導入数)によって加算され、両方において最低 1 ポイントが必要です。

配点表

		Azure 系					
		Infrastructure	Data & AI	Digital & App Innovation	Modern Work	Security	Business Applications
Performance	Net Customer Adds	30 ポイント	30 ポイント	30 ポイント	20 ポイント	20 ポイント	15 ポイント
	Intermediate	20 ポイント	40 ポイント	20 ポイント	10 ポイント	40 ポイント	20 ポイント
Advanced	20 ポイント	-	20 ポイント	15 ポイント	15 ポイント		
Customer Success	Usage Growth	20 ポイント	20 ポイント	20 ポイント	30 ポイント	20 ポイント	30 ポイント
	Deployment	10 ポイント	10 ポイント	10 ポイント	25 ポイント	20 ポイント	20 ポイント



対象顧客の条件、対象資格など詳細は[こちら](#)

計測方法・計算方法		閾値	最大ポイント
Performance			30
Net Customer Adds	計測方法: PAL、DPOR、CSP 計算方法: (前月対象顧客 - 前年同月対象顧客) × 10ポイント	3	30
Skilling			40
*Intermediate Certifications	計測方法: N/A 計算方法: 資格取得者 × 4ポイント	5名(個別に)	20
**Advanced Certifications	計測方法: N/A 計算方法: 資格取得者 × 4ポイント	5名(個別に)	20
Customer Success			30
Usage Growth	計測方法: PAL、DPOR、CSP 計算方法: (前月ACR - 前年同月ACR) ÷ 前年同月ACR × 100	20%	20
Deployments	計測方法: PAL、DPOR、CSP 計算方法: VM、VMライセンスを除くサービスレベル2サービス × 2ポイント	5	10
合計			100
ソリューションパートナー認定に必要なポイント			70

*Intermediate Certifications : Azure Administratorの資格を2つ以上取得していることが条件となります。

**Advanced Certifications : Azure Solutions Architect Expertの資格を2つ以上取得していることが条件となります。

すべての日程と条件は変更される可能性があります。



対象顧客の条件、対象資格など詳細は[こちら](#)

計測方法・計算方法		閾値	最大ポイント
Performance			30
Net Customer Adds	計測方法: PAL、DPOR、CSP 計算方法: (前月対象顧客 - 前年同月対象顧客) × 10ポイント	3	30
Skilling			40
*Intermediate Certifications	計測方法: N/A 計算方法: 資格取得者 × 4ポイント	10名	40
Customer Success			30
Usage Growth	計測方法: PAL、DPOR、CSP 計算方法: (前月ACR - 前年同月ACR) ÷ 前年同月ACR × 100	20%	20
Deployments	計測方法: PAL、DPOR、CSP 計算方法: VM、VMライセンスを除くサービスレベル2サービス × 2ポイント	5	10
合計			100
ソリューションパートナー認定に必要なポイント			70

*Intermediate Certifications : Azure Administratorの資格を 2 つ以上、Azure Administrator Associateの資格を 2 つ以上取得していることが条件となります。
すべての日程と条件は変更される可能性があります。



対象顧客の条件、対象資格など詳細は[こちら](#)

計測方法・計算方法		閾値	最大ポイント
Performance			30
Net Customer Adds	計測方法: PAL、DPOR、CSP 計算方法: (前月対象顧客 - 前年同月対象顧客) × 10ポイント	3	30
Skilling			40
*Intermediate Certifications	計測方法: N/A 計算方法: 資格取得者 × 4ポイント	5名 (個別に)	20
**Advanced Certifications	計測方法: N/A 計算方法: 資格取得者 × 4ポイント	5名 (個別に)	20
Customer Success			30
Usage Growth	計測方法: PAL、DPOR、CSP 計算方法: (前月ACR - 前年同月ACR) ÷ 前年同月ACR × 100	20%	20
Deployments	計測方法: PAL、DPOR、CSP 計算方法: VM、VMライセンスを除くサービスレベル2サービス × 2ポイント	5	10
合計			100
ソリューションパートナー認定に必要な最低ポイント			70

*Intermediate Certifications : Azure Administratorの資格を2つ以上取得していることが条件となります。

**Advanced Certifications : Azure Solutions Architect Expertの資格を2つ以上取得していることが条件となります。

すべての日程と条件は変更される可能性があります。



Q: ソリューションパートナー認定は、毎年要件をクリアする必要がありますか？	A: 毎年クリアする必要があります。
Q: シルバーコンピテンシーは廃止ですか？	A: コンピテンシーは廃止となり、ソリューションパートナー認定に一本化されます。
Q: 旧コンピテンシーは更新可能ですか？	A: 2022年10月3日以降、次回更新日にレガシー特典を更新可能です(有料)。それ以降は未定です。
Q: 各項目の詳細条件や計算方法、ポイントの取得状況はどこから確認できますか？	A: Partner Center にてご確認いただけます。
Q: Skilling の中級資格・上級資格は同一人物でもOK でしょうか？	A: OK です。
Q: ISV は Net Customer Adds のポイント獲得が難しいですが、代替の獲得方法はありますか？	A: 現状、代替のポイント獲得方法はありません。
Q: ISV 向けの Designation はありますか？	A: 現状、ISV パートナー様専用の Designation の情報はありません。

インセンティブの獲得ステップ

【インセンティブとは】

- 顧客にサービスを提供したパートナー様が、ある一定の条件を満たした時にマイクロソフトから支払われる、金銭的な投資です

【メリット】

- マイクロソフトからの金銭的投資

【獲得するためのステップ】

- 右にステップを記載 [詳細な情報はこちら >](#)

【条件】

- MAICPP への参加
- コンピテンシーの獲得
- その他、各インセンティブによって異なる

より詳細な情報はこちら>

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/membership/partner-incentives>

1
MAICPP に参加する

- インセンティブやその他の特典を利用するためには、MPN に参加する必要があります

2
インセンティブプログラム
ガイドを確認

- インセンティブには、プログラムごとにガイドがあります。ガイドには、コンピテンシーなどの資格と登録に関する要件、獲得方法、およびプログラムに固有のその他の情報について説明しています

3
税金と銀行のプロファイルを
設定する

- 税金と銀行のプロファイルを正確に設定することで、インセンティブをスムーズに受け取ることができます。インセンティブプログラムを開始する前に、プロファイルが適切な形になっていることを確認してください

4
ロールと権限を確認する

- インセンティブプログラムに関連するロールとアクセス許可を十分に理解し、適切に社内ユーザーにロールを割り当ててください

5
プログラムの資格を確認する

- インセンティブ獲得するためには、必要なパートナー会社のプロファイルをマイクロソフトに提供し、必要なコンピテンシーを達成している必要があります

6
プログラムに参加する

- インセンティブプログラムの獲得資格を満たすと、パートナー様の MPN Location ID のインセンティブ管理者はメールや Partner Center から招待を受け取り、登録プロセスを開始することができます

7
インセンティブの支払いと
プログラムを確認する

- インセンティブプログラムのすべてのデータとレポートを表示することができます

無償提供可能なトレーニング一覧

より詳細な情報はこちら> <https://www.microsoft.com/ja-jp/partner/contents/training.aspx>

		トレーニング粒度						
	概要	トレーニング形式	トレーニングジャーニー	試験対策	ロール別	レベル別	製品別	
1	Microsoft Learn	<ul style="list-style-type: none"> 無料 世界共通の完全自主型スキル向上プラットフォーム 実践的なコンテンツを対話式で学習することで、マイクロソフトの技術を効率よく習得出来る クラウドスキルチャレンジで効率的な学習が可能(次スライド参照) 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 自習(オンデマンド) 	有	-	○	○	○
2	Virtual Training Days	<ul style="list-style-type: none"> 無料のトレーニング イベント Microsoft Azure、Microsoft 365、Dynamics 365、Power Platform に関するさまざまな技術トピックを網羅したトレーニング ファンダメンタルズトレーニング(xx-900等)には試験を無料で受ける事ができるバウチャーが提供される場合もあります 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 試験対策講座(オンデマンド) ✓ 講義形式(ライブ) 	-	-	-	○	○
3	mstep	<ul style="list-style-type: none"> MAICPP パートナー様であれば無料で受講可能 日本独自に開発したトレーニングコンテンツ 「mstep online」:内容は講義形式で、オンデマンドでいつでも好きな時に学習可能 「mstep classroom」:あらかじめ決められた日時に集合型で開催される 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 自習(オンデマンド) ✓ 講義形式(ライブ) 	有	有	-	-	○
4	Virtual Training Series (VTS)	<ul style="list-style-type: none"> ライブまたはオンデマンドで受講いただける世界共通のラーニングプラットフォーム 英語での提供が中心。マイクロソフトのソリューションを幅広く網羅しており、MCP 試験対策にもなるコースも多数ご用意 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 自習(オンデマンド) ✓ 講義形式(ライブ) 	-	-	-	-	○